

中学校

# 記録シート

自分のからだと向き合おう！  
調査結果を未来に生かそう！

年 組 番 名前

## ステップ1

### 新体力テストの結果を記録しよう！

●全項目の記録が終わったら、先生の指示で「生徒調査票」に記録を書き写しましょう。

#### 1 記録表に記入しよう。

4ページの項目別得点表を参考にして記入しよう。

項目	記録	得点	全国平均	
			男子	女子
① 握力 ※小数点以下は切り捨て	右 1回目 [ ] kg 2回目 [ ] kg			
	左 1回目 [ ] kg 2回目 [ ] kg			
	平均 ※平均を求めるときは、左右おのおのの良いほうの記録を平均し、小数点以下を四捨五入する。 [ ] kg			
② 上体起こし	[ ] 回		26回	22回
③ 長座体前屈 ※小数点以下は切り捨て	1回目 [ ] cm 2回目 [ ] cm		44cm	46cm
④ 反復横とび	1回目 [ ] 点(回) 2回目 [ ] 点(回)		51点	46点
⑤ 持久走 ※切り上げて秒まで記録	[ ] 分 [ ] 秒		6分47秒	4分58秒
20mシャトルラン	[ ] 回		79回	54回
⑥ 50m走 ※切り上げて1/10秒まで記録	[ ] 秒 [ ]		8.0秒	8.9秒
⑦ 立ち幅とび ※小数点以下は切り捨て	1回目 [ ] cm 2回目 [ ] cm		196cm	168cm
⑧ ハンドボール投げ ※小数点以下は切り捨て	1回目 [ ] m 2回目 [ ] m		20m	13m
合計得点 (体力合計点)			41点	48点
総合評価		A B C D E		

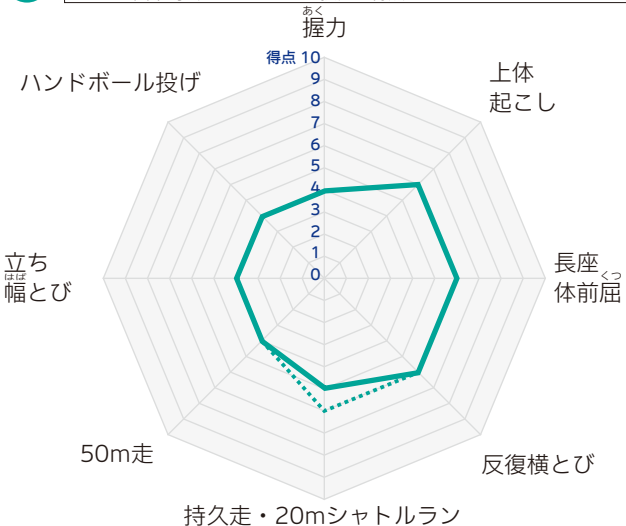
※持久走と20mシャトルランはどちらか選択。持久走は、男子1,500m、女子1,000m。

※全国平均は、小数点第1位を四捨五入しています(50m走は小数点第2位を四捨五入)。令和3年度の国立・公立・私立学校の中学校2年生を対象とした調査結果です。

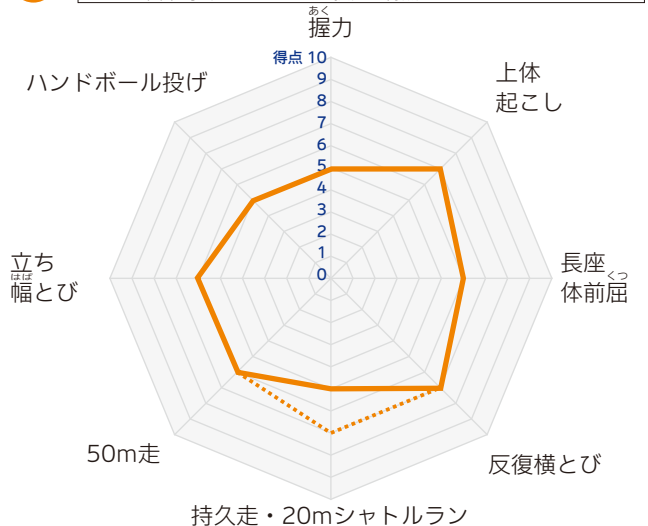
#### 2 得点グラフをつくろう。

●自分の得点を記入して、八角形のグラフを完成させよう。これから、この面積をどんどん大きく広げよう！

男子  
— 全国平均(持久走選択)の得点  
— 全国平均(シャトルラン選択)の得点  
— 自分の得点



女子  
— 全国平均(持久走選択)の得点  
— 全国平均(シャトルラン選択)の得点  
— 自分の得点

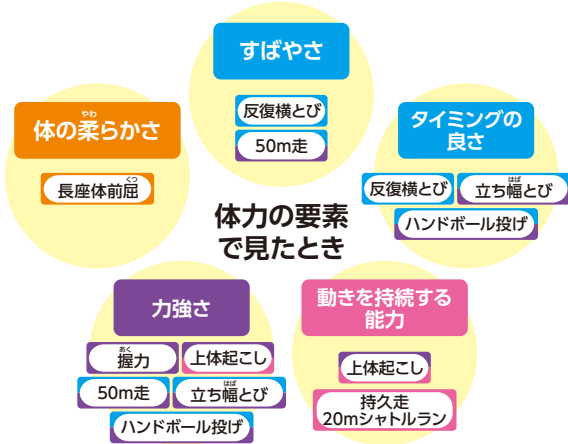


# ステップ2

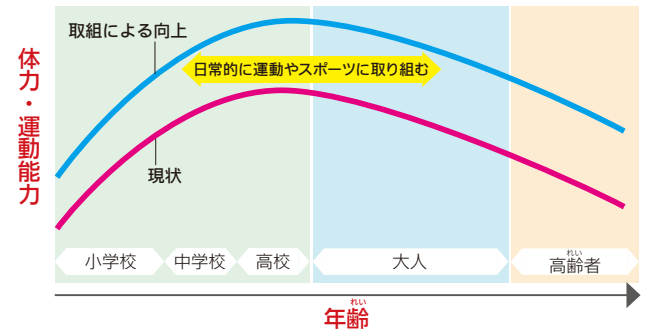
## 日常的に運動やスポーツに取り組もう！

**1** 1 ページの得点グラフを見て、自分の得点が**全国平均と同じか上回っている項目をチェック**しよう。

●全国平均と同じか上回っている項目をぬりつぶそう。



体力・運動能力はもっと伸びる。



体力・運動能力は子供の時期に大きく伸び、大人から高齢者の時期では低下していきます。

子供の時期に、運動習慣や良い生活習慣を身に付けて、体力・運動能力を高めることが、生涯の体力・運動能力を保つことにつながります。



**2** 今回の記録から分かったことや、高めたい体力の要素を書いてみよう。

体力の要素 ●体の柔らかさ ●巧みな動き(すばやさ・タイミングの良さ)  
●力強さ ●動きを持続する能力

.....

.....

**3** 「体の動きを高める運動」をやってみよう。

●チャレンジしたら、 にチェックを入れよう。

運動計画を立ててみよう！

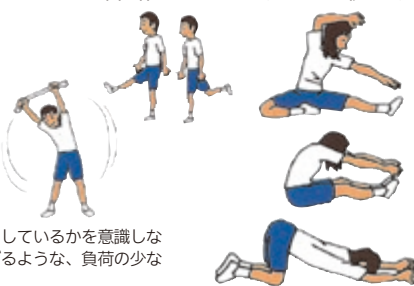
室内でできる運動をチェックしてみよう！



### 体を柔らかくする運動

リズムカルに曲げ伸ばし      ゆっくり10秒キープ

体の各部位を振ったり回したり、曲げたり伸ばしたりすることによって、体の可動範囲を広げよう。



どの部位が伸びたり縮んだりしているかを意識しながら、可動範囲を徐々に広げよう。負荷の少ない動的な運動から始めよう。

### 巧みな動きの組み合わせ

様々な動作      様々な用具

動きに対応してタイミングよく動く、力を調整して動く、バランスをとる、リズムカルに動く、素早く動く能力を高めよう。

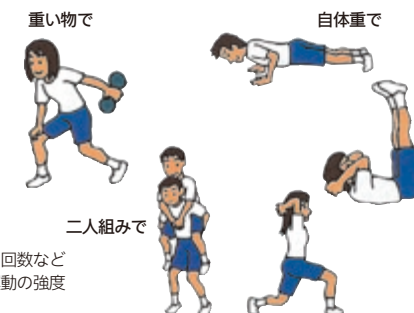


ゆっくりした動きから素早い動き、小さい動きから大きい動き、弱い動きから強い動き、易しい動きから難しい動きへと発展させよう。

### 力強い動きの組み合わせ

重い物で      自体重で

自己の体重などの抵抗を負荷として、それらを動かしたり移動させたりして、力強い動きを高めよう。

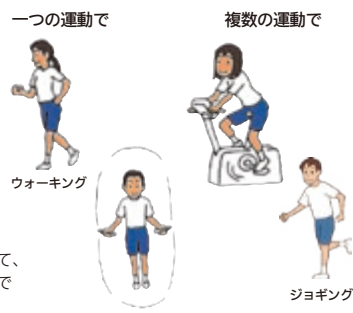


繰り返すことのできる最大の回数などを手ごかりに、無理のない運動の強度と反復回数を選んで行おう。

### 持続する運動の組み合わせ

一つの運動で      複数の運動で

一つまたは複数の運動を組み合わせ、一定の時間連続して行ったり、回数を反復したりして、動きを持続する能力を高めよう。



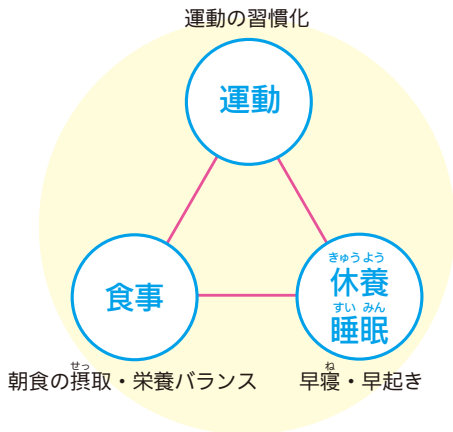
心拍数や疲労感などを手がかりにして、無理のない運動の強度と時間を選んで行うようにしよう。

# ステップ3

## 生活習慣をふり返ってみよう!

保健で学んだことなどと関連づけて考えてみよう!

### 1 生活習慣の基本を理解しよう。

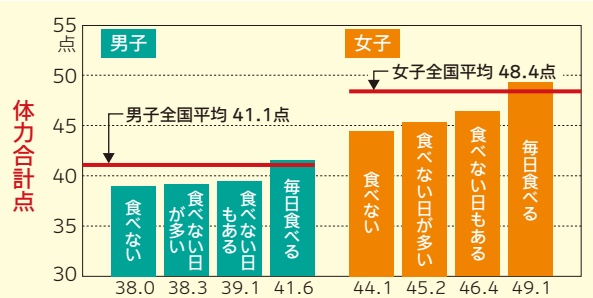


生活習慣の基本は、「運動」「食事」「休息及び睡眠」であり、この三つのバランスが重要です。「運動」を習慣化するには、「運動の楽しさや喜びを感じる」ことが大切です。楽しさを味わうことによって「運動が好き」になり、結果として「体力が向上」します。また、「食事」「休息及び睡眠」を適切にとることで、規則正しい生活を送ることができます。この三つのバランスのとれた規則正しい生活が「心と体の健康」の基本です。

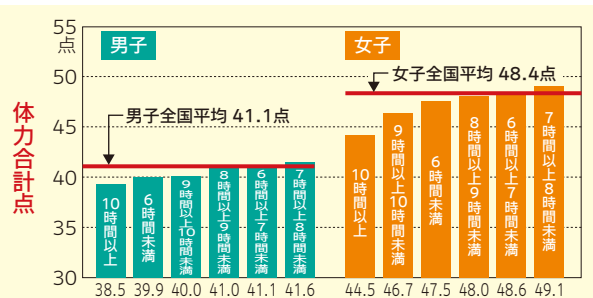


### 毎日の朝食や睡眠時間、画面を見る時間と体力合計点はどんな関係があるかな?

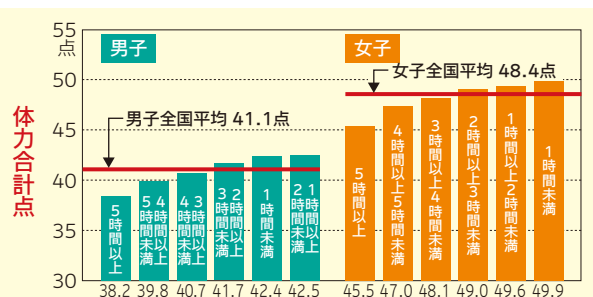
#### ● 毎日朝食を食べることと体力合計点



#### ● 毎日の睡眠時間と体力合計点



#### ● 毎日のテレビやゲームの画面を見る時間と体力合計点



※令和3年度の国立・公立・私立学校の中学校2年生を対象とした調査結果です。体力合計点は、男子と女子で基準が異なります。

### 2 自分の生活習慣を見つめ直して、目標をたててみよう。

● 平日(月～金曜日)と休日(土・日曜日)からそれぞれ1日を取り上げ、「運動と生活」の記録を書こう。

運動時間の目標は1日60分以上!

項目		記入の仕方	平日			平日の目標			休日			休日の目標		
運動	朝始業前	運動やスポーツの時間を書こう (保健体育の時間は除く)。	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分
	昼休み		分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分
	放課後		分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分
	運動時間の合計	1日の運動時間を計算しよう(保健体育の時間は除く)。	時間	分	分	時間	分	分	時間	分	分	時間	分	分
食事	朝食・昼食・夕食	◎しっかり食べた ○少し食べた ×食べなかった	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕
	起床時刻	起きた時刻、寝た時刻を書こう。	時	分	分	時	分	分	時	分	分	時	分	分
	就寝時刻		時	分	分	時	分	分	時	分	分	時	分	分
睡眠	睡眠時間	1日の睡眠時間を計算しよう。	時間	分	分	時間	分	分	時間	分	分	時間	分	分
勉強	勉強時間	学校の授業以外で勉強する時間を書こう。	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分
テレビ・ゲーム等	テレビ・ゲーム・スマートフォン	テレビを見たり、ゲームをしたり、スマートフォンを使ったりする時間を書こう。	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分

